

# K 世界史問題

## 注 意

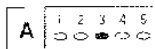
1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はⅠ～Ⅲとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

### マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：



(3と解答する場合)

I. 次の文1～7を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 狩猟・採集が中心の獲得経済から農耕・牧畜による生産経済への移行は、人類最大の革命のひとつであり、生産経済は今なお人類にとって生活の基礎となっている。農耕・牧畜がはじまると、人々は集落を形成し、織物や土器をつくり、また石臼などの（イ）石器を用いるようになり、ここから新石器時代がはじまった。初期農法は、雨水にたよる乾地農法であり、肥料を用いない<sup>1)</sup>略奪農法であった。しかし、古代メソポタミアで農耕に必要な水を人工的に供給する（ロ）農業がはじまると、食糧生産が発達し、世界の各流域に文明が誕生した。また、太陽や月などの天体を観測して作られた<sup>2)</sup>曆は農業にとって重要な役割を果たしてきた。
2. 農業の歴史は農民の歴史であるとともに、当時の社会・経済制度を映し出す。魏晉南北朝時代、戦乱の中で土地を失った多くの農民は、故郷を捨てて流浪し、あるいは広い土地をもつ豪族のもとに隷属した。国家が耕作者の集団を導入して官有地を耕作させた魏の（ハ）制、晋の占田・課田法や北魏の（ニ）制などは、農民生活の安定と税収確保のため、国家が農民に土地を与えようとした政策であったが、その効果は一部にとどまった。
3. <sup>3)</sup>封建的主従関係と荘園に象徴される西ヨーロッパ中世の封建社会では、農業を基本とする生産経済のもとに農奴が労働を担当した。農奴は不自由身分で移動の自由がなく、また結婚税や死亡税を領主におさめる義務を負うなど、結婚・相続の自由も制限された。彼らは、領主直営地で労働する義務と、自分の保有地から生産物を納める義務を領主に負った。領主は国王の役人が荘園に立ち入ったり課税したりするのを拒む（ホ）権をもち、農民を領主裁判権によって裁くなど、荘園と農民を支配することができた。
4. 14世紀ころから西ヨーロッパの封建社会はしだいに衰退に向かった。貨幣経済の発展、戦乱、黒死病の流行などが重なり、封建制の中心をになってきた領主層が窮乏化していったため、農奴が不自由な身分から解放される動きがみられるようになったのである。これに対して、経済的に窮乏した領主がふたたび農奴への束縛を強めようとすると、<sup>4)</sup>農奴たちはこれに抵抗し、農奴制の廃止などを要求して各地で大規模な農民一揆をおこした。<sup>5)</sup>

5. 16世紀イギリスでは、毛織物工業のための牧羊を目的として、大地主は中小農民の土地や村の共同地を合わせて大規模な牧用地を作ろうとした。こうした動きは第1次（ヘ）と呼ばれる。また、18世紀イギリスでは、市場向け生産をめざす農業が発達し、産業革命期に急増する都市人口を支えた。大地主は中小農民の土地や村の共同地をあわせて農地の大規模化をはかった。これは第2次（ヘ）と呼ばれる。
6. 18世紀後半、ロシアの女帝エカチェリーナ2世は治世初期には啓蒙専制君主として種々の改革を試みたが、1773～75年コサック出身の（ト）<sup>6)</sup>の反乱鎮圧後は、農奴制を強化した。他方、フランスでは、1789年の革命以前の国民は、聖職者が第一身分、貴族が第二身分、平民が第三身分と区別<sup>7)</sup>されたが、人口の9割以上は第三身分で、この大部分を占める農民は領主への地代と国家の税を負担し、苦しい生活を送っていた。革命前のフランスには啓蒙思想が広まり、1789年初めに（チ）<sup>8)</sup>は『第三身分とは何か』という小冊子で第三身分の権利を主張した。
7. ロシアでは、クリミア戦争の敗北後、農奴制の改革が求められた。アレクサンドル2世は農奴解放令を出し、農奴に人格的自由を認めた。しかし、土地は貴族領主から買戻さねばならず<sup>9)</sup>、また、農民個人ではなく、農村共同体に引き渡されることが多かった。皇帝の専制政治の強化に失望した都市の知識人階級のうち、農村を基盤とした社会主義的改革を推し進めようとした人々が「人民のなかへ」という標語をかかげ農村に入行ったが、運動は弾圧され、農民の多くは政治に関心がなかったため成果は得られなかった。その後、スターリン時代のソ連では、国営農場などの建設が強行された。政府はこうした政策に抵抗する多数の農民を逮捕・投獄<sup>10)</sup>し、生産物の強制供出を実行した。

A. 文中の空所(イ)～(チ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部Ⅰ)～Ⅳ)にそれぞれ対応する次の問1～11に答えよ。

1. 紀元前中国の新石器時代の文化である仰韶文化と竜山文化それぞれに関して、特色づける陶器と年代の組み合わせとしてもっとも適当なものはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 仰韶文化―黒陶―前5千年紀      竜山文化―彩陶―前3千年紀
- b. 仰韶文化―黒陶―前3千年紀      竜山文化―彩陶―前5千年紀
- c. 仰韶文化―彩陶―前5千年紀      竜山文化―黒陶―前3千年紀
- d. 仰韶文化―彩陶―前3千年紀      竜山文化―黒陶―前5千年紀

2. 暦に関する次の文を読み、文中の空所<あ>～<う>それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

< あ >暦は、エジプトの太陽暦を修正したもので、紀元前40年代に導入された。後にこれに「うるう年」に関する修正を加えたものが現行の太陽暦（いわゆる西暦）となっている。この新しい太陽暦は、1582年にそれを導入した教皇の名から< い >暦とも呼ばれる。また、西暦622年7月16日を紀元元年1月1日とする純粋な太陰暦は< う >暦と呼ばれる。この< う >という名称は、ムハンマドとその弟子たちが迫害をのがれてメディナに移住し新しい社会と国家をつくったときの聖遷を意味する。

3. 封建的主従関係に関する次の文を読み、文中の空所<え>～<か>それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

西ヨーロッパ中世の封建的主従関係は、ローマ帝国末期の有力者が庇護民に土地を貸与する< え >制度と、有力者と自由民が保護・忠誠の関係で結ばれるゲルマンの< お >制を起源とし、地域防衛の仕組みとしてとくにフランク王国分裂以後、本格的に出現した。一般にこの仕組みにもとづく支配体制は地方分権的で、戦闘の主力となる多くの< か >を臣下として従えた大諸侯は国王に並ぶ権力をもって自立していた。

4. 領主らのこうした動きは何と呼ばれるか。漢字4字でしるせ。

5. 1524年におこったドイツ農民戦争において、ルターの説に影響を受け農奴制の廃止などを要求して処刑された指導者は誰か。その名をしるせ。

6. フランス社会を批判した『哲学書簡』などを刊行し、また、プロイセンのフリードリヒ2世やロシアのエカチェリーナ2世とも書簡を交換し、啓蒙専制君主に多大な影響を与えた人物は誰か。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. ヴォルテール      b. カント      c. モンテスキュー      d. ルソー
7. 当時の出来事に関する次の問i・iiに答えよ。
- i. 1789年に起こった次の出来事a～dのうち、もっとも古いものを解答欄の①に、次に古いものを②に、以下同じように④まで起こった順にマークせよ。
- a. 球戯場の誓い  
b. 国民議会による封建的特権廃止の決定  
c. 人権宣言の採択  
d. バスティーユ牢獄の襲撃
- ii. 革命派の民衆は、当時の富裕者の服装である半ズボンをもっていないという意味からフランス語で何と呼ばれたか。その呼称をしるせ。
8. フランスにおいて、重商主義を批判し、農業こそ富の源泉であると主張した重農主義者で、『経済表』を著わしたのは誰か。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. ケネー      b. ダランベール      c. デイドロ      d. テュルゴー
9. これが出されたのはいつか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 1858年      b. 1861年      c. 1863年      d. 1873年
10. この標語を掲げ農村に入っていった人々は何と呼ばれるか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. ドゥーマ      b. ナロードニキ      c. ペレストロイカ      d. メンシェヴィキ
11. これは農業経営のモデルとなる国営の大規模農場であるが、これに対して、土地・農具・家畜を共有する農民の共同農業経営組織は何と呼ばれるか。その名をしるせ。

II. 次の文を読み、文中の下線部1)～11)にそれぞれ対応する下記の設問1～11に答えよ。  
解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

現在も世界各地に残る古代文明の遺跡は、人々の生活が宗教の強い影響下に営まれたことを示している。

古代エジプトでは動物神への信仰がさかに行われ、古王国時代のファラオはハヤブサであらわされる太陽神の化身として崇められた。前8世紀ごろ集住の形態が生まれた古代ギリシアでは、都市の中央にある小高い丘<sup>1)</sup>の上に神殿が建築された。前6世紀に新バビロニア王国に囚われたヘブライ人は、帰還後、エルサレムの神殿<sup>2)</sup>を中心に神権政治的な体制をつくった。古代メソポタミアのウルの遺跡からは、数層の基壇の上に月の神をまつる祭壇を備えた聖塔<sup>3)</sup>が発掘されている。

こうした古代の遺跡<sup>4)</sup>にみられる宗教的性格は、11～12世紀にヨーロッパ各地で発達した中世都市からもうかがえる。ローマ帝国の時代に栄えた都市や司教座都市などが存在したヨーロッパでは、都市間をつなぐ交通路に沿って<sup>5)</sup>、あらたに経済的繁栄を遂げる都市があらわれた。互いに都市同盟をむすんで経済力を高め、国王や諸侯と並ぶ地位を獲得したこれらの中世都市は、市壁で囲まれた中心に教会をもち、大商人などの特権層<sup>6)</sup>によって構成された市参事会の手で運営された。

これらの中世都市が現代の大都市に向けて発展する萌芽を示したのは、ヨーロッパ各地の王権が重商主義政策を推進した絶対王政期であった。たとえばグレートブリテン島における代表的な大都市であるロンドンが、14世紀のペストによる人口減の後、飛躍的な発展を開始するのは、王権が強化されたチューダー朝のもとにおいてであった。そしてイギリスがフランスとの植民地獲得競争<sup>7)</sup>に勝利し、世界貿易で優位にたち、資本を蓄積して産業革命<sup>8)</sup>を迎えた18世紀後半になると、ロンドンに続いてマンチェスターやバーミンガム<sup>9)</sup>も急速に都市化した。こうして中世都市の宗教的な面影は消えていったのである。

一方、東ローマ帝国の首都として繁栄したコンスタンティノープルには、ユスティニアヌス帝の時代にハギアソフィア大聖堂が再建された。15世紀にモスクに改修されたこの建造物は、スレイマン＝モスクをはじめとするイスラーム教の宗教施設のモデルとなった。以後、イスタンブルと称され、オスマン帝国の首都として栄えたこの都市は、20世紀に入って成立したトルコ共和国<sup>10)</sup>では首都にこそならなかったものの、同共和国の経済・文化の中心であり続けている<sup>11)</sup>。

1. このエジプト古王国時代の太陽神を何と呼ぶか。その名をしるせ。
2. 城壁に囲まれ、防衛の拠点ともなったこの丘を何と呼ぶか。その名をしるせ。
3. 当時の神殿跡で、現在ユダヤ教の礼拝が行われている場所を何と呼ぶか。次の a ~ d から1つ選び、その記号をマークせよ。  
a. 獅子門                      b. 死者の道                      c. 嘆きの壁                      d. 涙の旅路
4. この古代メソポタミア特有の聖塔を何と呼ぶか。その名をしるせ。
5. 次の現在の都市のうち、トラヤヌス帝の時代のローマ帝国の版図の外に位置する都市はどれか。次の a ~ d から1つ選び、その記号をマークせよ。  
a. ウィーン                      b. パリ                      c. ベルリン                      d. ロンドン
6. 大商人などの特権層は商人ギルドを結成していたが、商工業が発展するにつれて手工業者たちの同職ギルドが力をつけ、商人ギルドとの間に争いが起こった。市政への参加を求めて行われたこの争いを何と呼ぶか。その名をしるせ。
7. この王朝に関する次の問 i ~ iii に答えよ。
  - i. テューダー朝の開祖ヘンリ7世は、15世紀後半の王位継承をめぐる内乱を終わらせることに成功した。彼は、この内乱で争った2派のうち、いずれの派に属していたか。その派の名をしるせ。
  - ii. テューダー朝時代は積極的な海外進出政策で知られている。世界周航を達成し、1588年にはスペインの無敵艦隊を破るのに貢献して、海外進出政策をささえたイギリスの航海者は誰か。その名をしるせ。
  - iii. テューダー朝最後の女王の時代に、ロンドンで活躍した劇作家の作品として知られているものを、次の a ~ d から1つ選び、その記号をマークせよ。  
a. カンタベリー物語                      b. ハムレット                      c. ファウスト                      d. ユートピア
8. 北アメリカでの抗争に勝利したイギリスは、1763年のパリ条約でフロリダを獲得した。このときイギリスはフロリダをどの国から獲得したか。次の a ~ d から1つ選び、その記号をマークせよ。  
a. オランダ                      b. スペイン                      c. フランス                      d. ポルトガル
9. 産業革命期の労働者のなかには、工場の機械打ちこわしを威嚇的手段として、生活条件の維持を求める運動を起こした者もいた。これらの人々の運動は、彼らの伝説の指導者の名に由来して何と呼ばれるか。その名をしるせ。
10. マムルーク朝を滅ぼしたオスマン帝国のスルタンは誰か。その名をしるせ。
11. この共和国の初代大統領の名をしるせ。

Ⅲ。次の文を読み、下記の設問 A・B に答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

近年、財政危機や難民流入などの問題で加盟各国の足並みの乱れを指摘されるヨーロッパ連合（EU）は、主権国家の枠を超えた地域統合組織である。現在、多くの問題点を抱えている EU であるが、その設立にあたっては、2 度と戦争をしない仕組みを構築しようとしたフランスとドイツのリーダーシップがあったことを忘れてはならないだろう。

2 度<sup>1)</sup>にわたる世界大戦を経験した結果、東西両陣営に分かれ、政治的にも経済的にも地盤が低下した戦後西ヨーロッパでは、米ソ 2 大国に対抗する地位を維持するため、地域統合によって再生を図ろうとする動きがあらわれた。その端緒は、1952年に発足したヨーロッパ石炭鉄鋼共同体（ECSC）である。ECSC は、フランスと西ドイツの他に（イ）とベネルクス 3 国を加えて、石炭と鉄鋼を共同で管理する国際機構<sup>2)</sup>であった。その設立を提唱したフランス外相（ロ）は、フランスとドイツの積年の敵対関係を解消し、平和に貢献することを目的に掲げた。彼の宣言には、戦争を繰り返してきた国々が共通の経済体制を確立することで、2 度と戦争をしない仕組みが実現することへの希望が表明されている。

ECSC の成功を受けて、1958年にはヨーロッパ経済共同体（EEC）とヨーロッパ原子力共同体（EURATOM）が設置され、さらに1967年にはこれら 3 つの共同体が発展して（ハ）が成立した。1990年には、第二次世界大戦後ドイツを分割占領したアメリカ合衆国、（ニ）、フランス、ソ連の賛同を得て、統一ドイツが実現した。その後東欧諸国も EU への加入をのぞむにいたるなど、ヨーロッパ統合は一層進んだのである。<sup>3)</sup>

一方、東アジアでは事情は大きく異なっている<sup>4)</sup>。第二次世界大戦後の冷戦時代、日本と中国（中華人民共和国）はそれぞれ対立する陣営に属したため、多くの国々が民主主義国となり、経済成長という目標を共有できた西ヨーロッパ諸国と比べると、両国間の和解の試みが遅れたことは否定できない。冷戦終焉後も、朝鮮戦争の停戦ラインや、台湾海峡という分断線が存在している東アジアは、経済発展をつづけるためにも、とりわけ人々の交流が必要になっている。<sup>5)</sup><sup>6)</sup>

19世紀に完成した近代国家の枠組みは、21世紀のグローバル化の時代においても無視できない重みをもつ。今日、さまざまな地域でナショナリズムが台頭し、国家・民族間の対立が紛争に発展することが増えた。このような現代の問題と向かい合うためにも、国家・民族相互の文化と歴史の理解、そして文化的共通性への視点は欠かすことができない。<sup>7)</sup><sup>8)</sup>



A. 文中の空所(イ)～(ニ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～8)にそれぞれ対応する次の問1～8に答えよ。

1. フランスの大統領で、ドイツ首相コールとともにヨーロッパ統合を推進した社会党の政治家の名をしるせ。
2. 冷戦時代、ポーランドを訪れた西ドイツ首相ブランドは、ワルシャワ＝ゲットー跡でひざまずいて、ユダヤ人大量虐殺に対する謝罪と反省の心をあらわした。彼が展開した外交政策を何と呼ぶか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
  - a. 新思考外交
  - b. 太陽政策
  - c. 東方外交
  - d. 宥和政策
3. 1990年代のバルカン半島では、ユーゴスラヴィア連邦が解体し、内戦が勃発した。アルバニア系住民虐殺の責任を問われ、国際戦犯裁判にかけられたセルビアの政治家は誰か。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
  - a. チャウシェスク
  - b. ティトー
  - c. ホネカー
  - d. ミロシェヴィッチ
4. ヨーロッパ統合は、西欧が排他的な経済ブロック化に向かうという警戒心を生み、アメリカ合衆国と周辺国が結んだ経済協定が1994年に発効した。この協定の名をしるせ。
5. この軍事境界線の南側に1948年に成立した国の初代大統領の名をしるせ。
6. 内戦に敗れ、台湾に逃れた党の指導者で、1975年に亡くなるまで総統の地位にあり続けた政治家の名をしるせ。
7. グローバル化が進んだ背景には、経済活動における政府の役割を減らして経済を市場のはたらきにゆだねようとする考え方がある。とくに1980年代にアメリカ合衆国、イギリス、日本などの政策に影響を与えたこの考え方を何と呼ぶか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
  - a. ケインズ主義
  - b. 社会民主主義
  - c. 新自由主義
  - d. ニューディール
8. この代表的な例として、パレスティナ問題がある。1980年代以降、パレスティナの人々は、圧倒的な武力をもつイスラエル軍に対して投石などによる抗議行動をおこした。「抑圧を振り払うこと」という原義をもつ、この民衆蜂起を何と呼ぶか。その名をしるせ。